

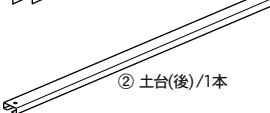
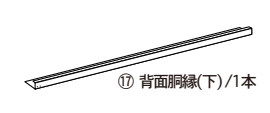
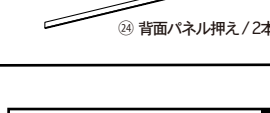
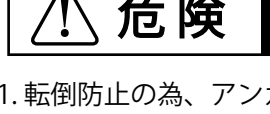
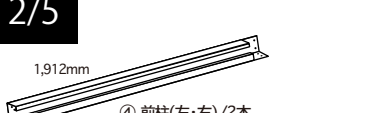
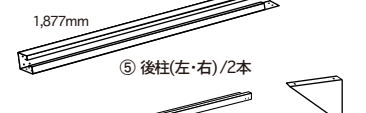
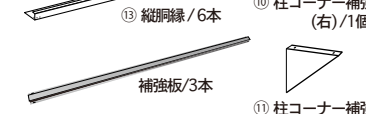
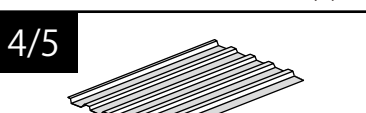
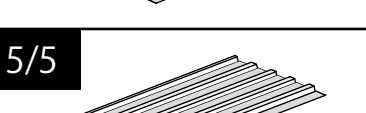
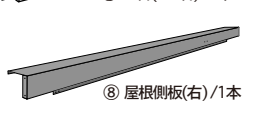
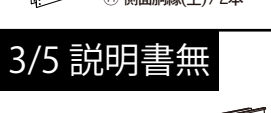
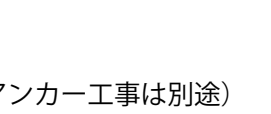
7・13 補足

後側を先に取付け、
前側を後側の上に400mm
程重ねて取付けてください。

屋根板は右端→左端→真中の
順番に重ねてください。
手袋をはめて、ケガをしないよ
うに注意して組み立ててくだ
さい。

※パネルの有効寸法が短い場合、
1枚または2枚を上下逆さまにして
取付けて下さい。

梱包別部品一覧表

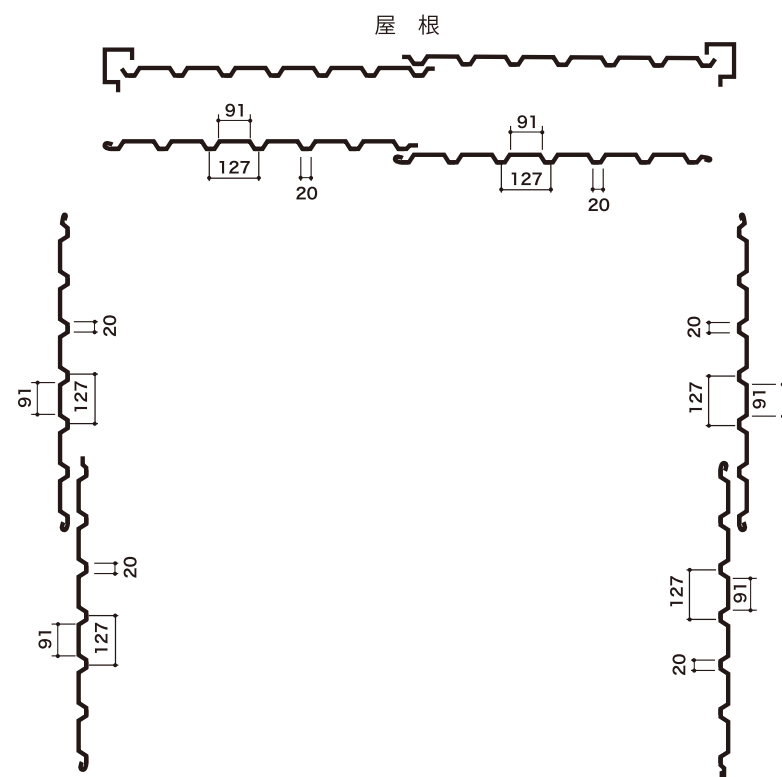
1/5  ① 土台(前)/1本  ② 土台(後)/1本  ⑥ 前鴨居/1本  ⑦ 後鴨居/1本  ⑮ 背面屋根縁(上)/1本  ⑰ 背面屋根縁(下)/1本  ⑳ 背面パネル押え/2本	2/5  ④ 前柱(左・右)/2本  ⑤ 後柱(左・右)/2本  ⑬ 縦屋根縁/6本  ⑩ 柱コーナー補強(右)/1個  ⑪ 柱コーナー補強(左)/1個 4/5  ⑱ 波板(小)/6枚 5/5  ⑲ 波板(大)/2枚	3/5 説明書有  ③ 土台(左・右)/2本  ⑧ 屋根側板(右)/1本  ⑨ 屋根側板(左)/1本  ⑭ 側面屋根縁(上)/2本  ⑫ 中鴨居(1)/1本  ⑬ 中鴨居(2)/1本  ⑭ 中鴨居(3)/1本 3/5 説明書無  ㉔ 屋根前カバー/1本  ㉕ 屋根後カバー/1本  ㉙ 波板屋根パネル押え/3本  中間柱/2本
---	---	--



危険 取り扱い上の注意

- 転倒防止の為、アンカー工事は必ず行ってください。(アンカー工事は別途)
- 屋根に乗ったり、物を載せたり、ぶら下がらないでください。
- 積雪時の雪下ろしは早めに行ってください。安全のために100cm以下で行ってください。
- 屋根や樋に木の葉や泥を溜めないでください。(雨漏りと錆の原因になります。)
- 設置場所は、基礎工事の水はけが良い所で行ってください。(ベース部、錆の原因になります。)
- 組立作業は、手袋等で保護し、組立説明書の手順通りに安全に行ってください。

※ 5000N / m² (500kgf / m²) 約1mの積雪に耐えます。※



取扱い・組み立て説明書

多目的万能物置

アイデア次第でいろんな用途に

耐雪くん

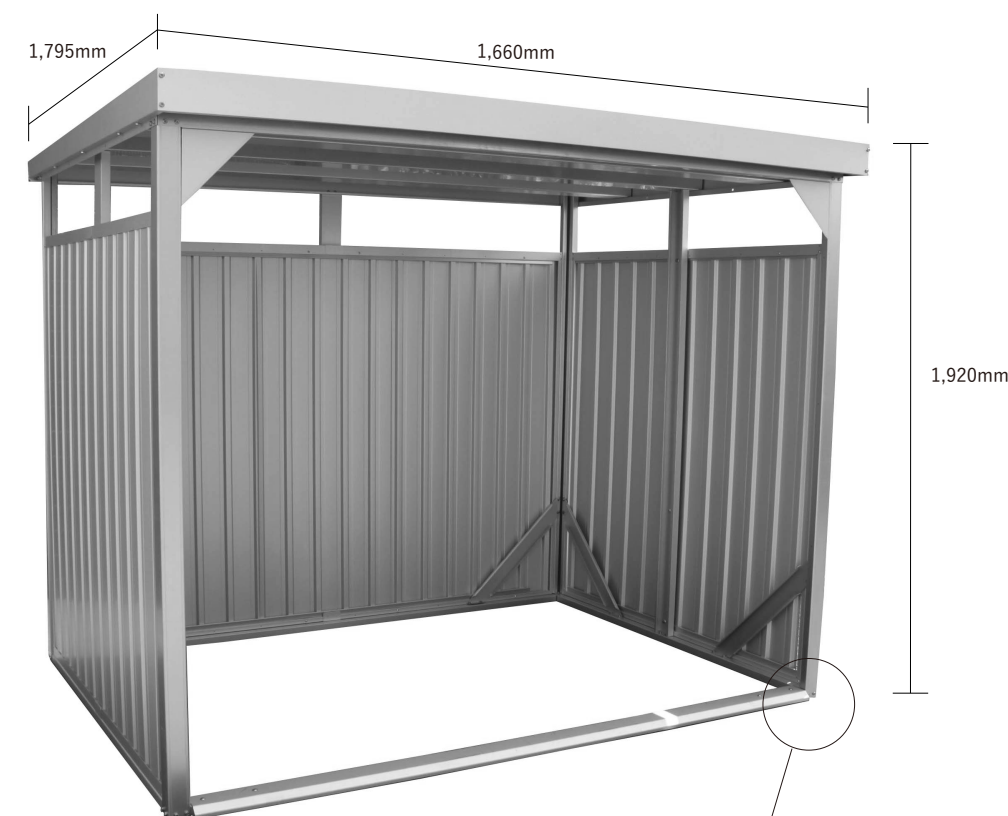
【DMS-7L】

全幅:1,660mm / 奥行:1,795mm / 全高:1,920mm

この度は、多目的万能物置をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書をよくご覧になってから組み立ててください。

- 組み立て前に各部の形状、部品数量が揃っているか確認してください。
- スチール製の為、組み立てる際はケガをしないように手袋などを着用してください。
また、作業は必ず2人以上で行なってください。

ゆったり余裕のスペース!!使い方は無限大!!



※写真はDMS-7Lです。

約0.79坪

洗濯物干し場

簡易休憩所

自転車・バイク物置場

作業場・農機置場

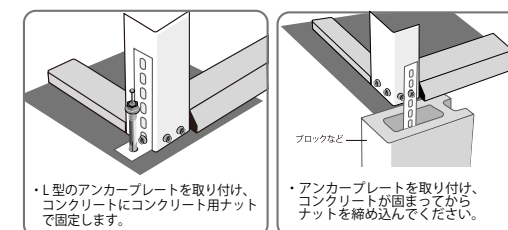
露店小屋・仮店舗

自治会
町内会 公認ゴミステーション

部材名	材料	鉄板厚さ
ベース	ガルバリウム鋼板	1.6 mm
屋根・壁	ガルバリウム鋼板	0.5 mm
屋根周り	塗装鋼板	1.0 mm
縦柱他	ガルバリウム鋼板	1.6 mm

※転倒防止の為、アンカー工事は
必ず行ってください。

- 幅・奥行き・深さとも約25cmの穴を掘り、コンクリートを流し込んでください。(4ヶ所)
- 組み立て 及び アンカー工事費別途

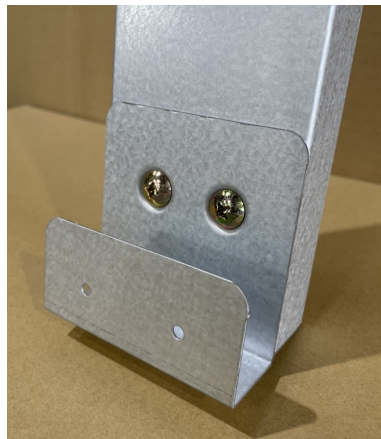


【説明書⑥の補足】（画像は全てロングです）

・中間柱の組立

中間柱の下段に C 型金具の溝を上にして、
外側からトラスビス (6×10) を刺し、
フランジナットで取り付けてください。(2 ヶ所)

(注)
波板がショートの場合、C 型金具は中段に付きます。



・中鴨居 (2) の組立

中鴨居 (2) と中間柱を C 型金具が外側になるように
トラスビス (6×25) で 1 本につき 4 ヶ所取り付けて
ください。



【説明書⑬の補足】

側面パネルは裏面に記載しているように取り付けます。
側板は後方からまず 1 枚取り付けますが
中間柱が重なり 2 枚目に取り付けにくい為、
前方の方に 1 枚分ほど移動させてから
2 枚目を取り付けます。

⑨パネルの角波 (波板の凹凸) 1 段分だけ
重ね合わせて取り付けてください。

全てのパネルを取り付けた後、
最後に⑮側面胴縁 (下)、⑭側面胴縁 (上) と
C 型金具をタッピングビスで
計 8 ヶ所取り付けてください。



【補強板の取り付け方】

外側から縦にタッピングビスで
1 本につき 4 ヶ所を止めてください。
(横胴縁・後胴縁に穴が開いています。)

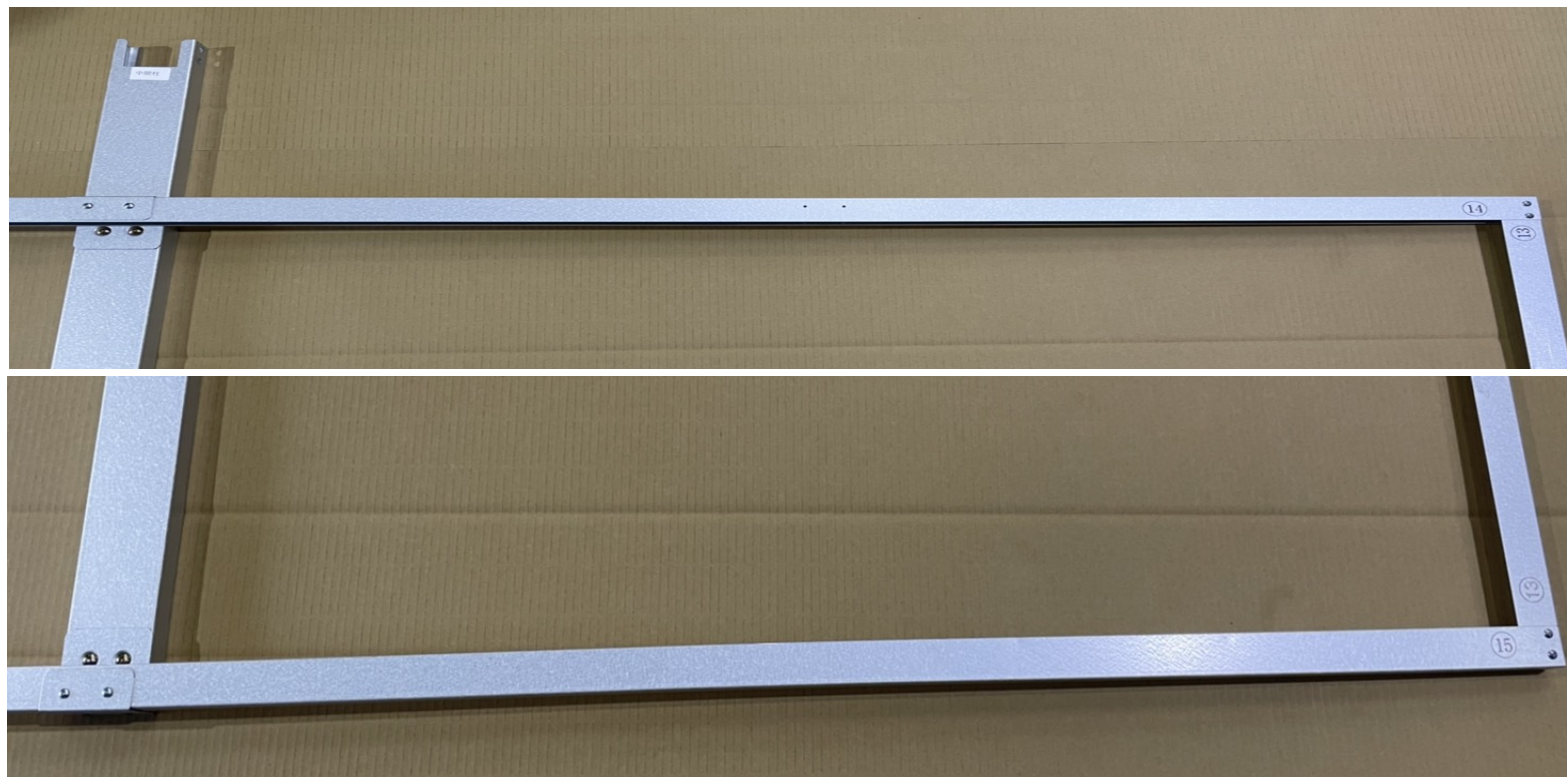


【説明書⑪の補足】

中間柱に取り付けている下段の C 型金具の上に
⑮側面胴縁 (下) を置き、⑬縦胴縁を⑮側面胴縁 (下)
の中に入れ、前柱・後柱にタッピングビスで
取り付けてください。

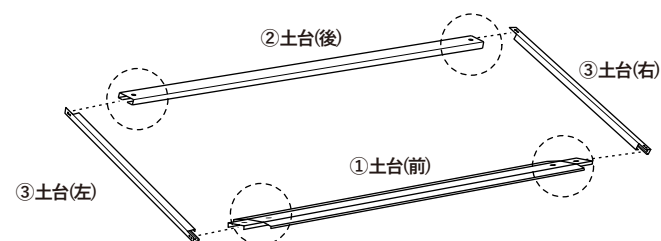
次に⑭側面胴縁 (上) を⑬縦胴縁に乗せるように
タッピングビスで計 8 ヶ所取り付けてください。

最後に中間柱に上段の C 型金具を
取り付けてください。
(トラスビス (6×10) とフランジナット 2 個ずつ)



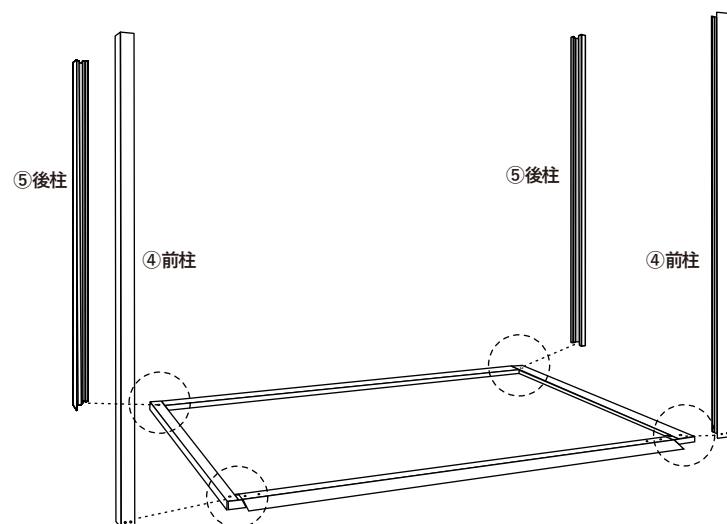
1 地面をならし、土台部品①(前)・②(後)・③(左・右)を水平に設置し、(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 4



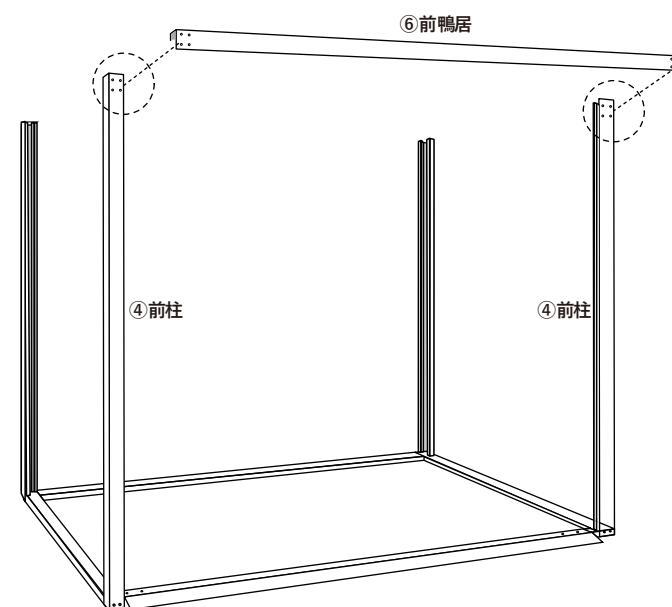
2 ④前柱(左・右)と⑤後柱(左・右)を(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 16



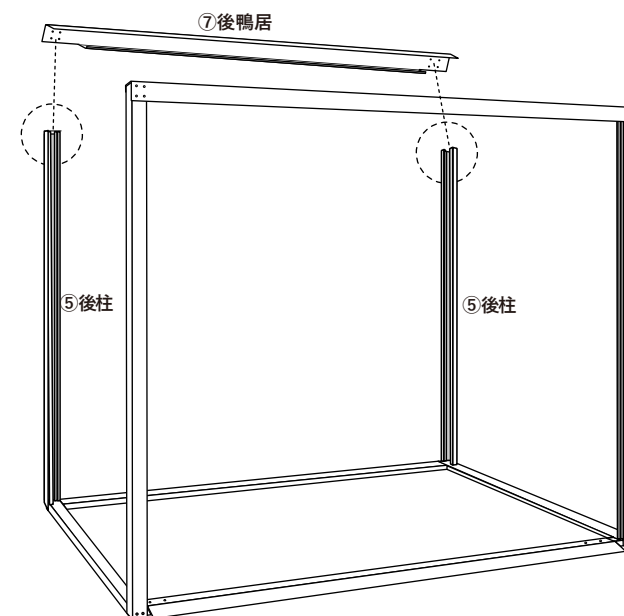
3 ⑥前鴨居を④前柱(左・右)に(A)で仮留めます。(本留めは⑥の時)

(小物部品-(A))  × 8



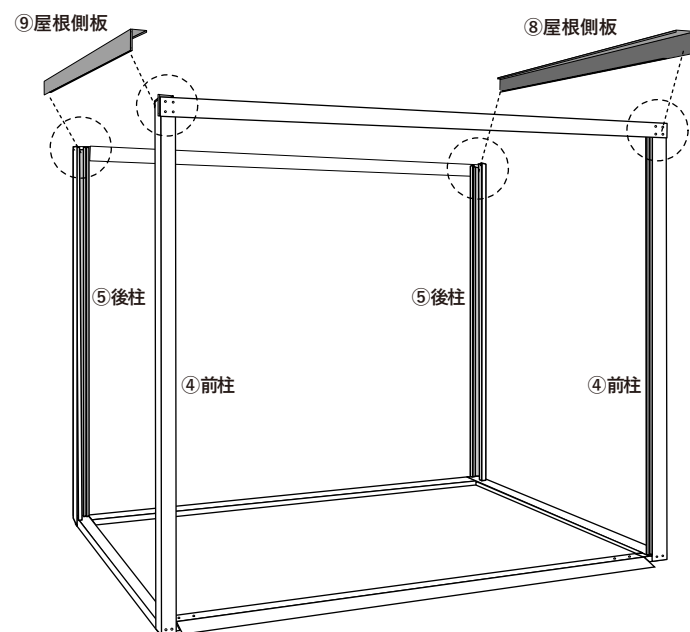
4 ⑦後鴨居を⑤後柱(左・右)に4ヶ所ずつ(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8



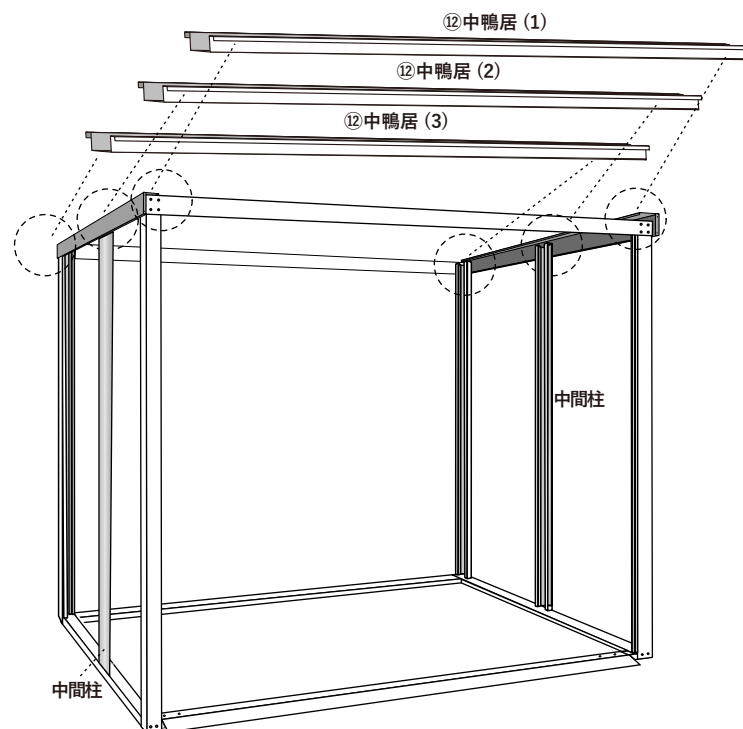
5 ⑧・⑨屋根側板(左・右)を④前柱・⑤後柱の4つあるネジ穴の下の2つに(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8

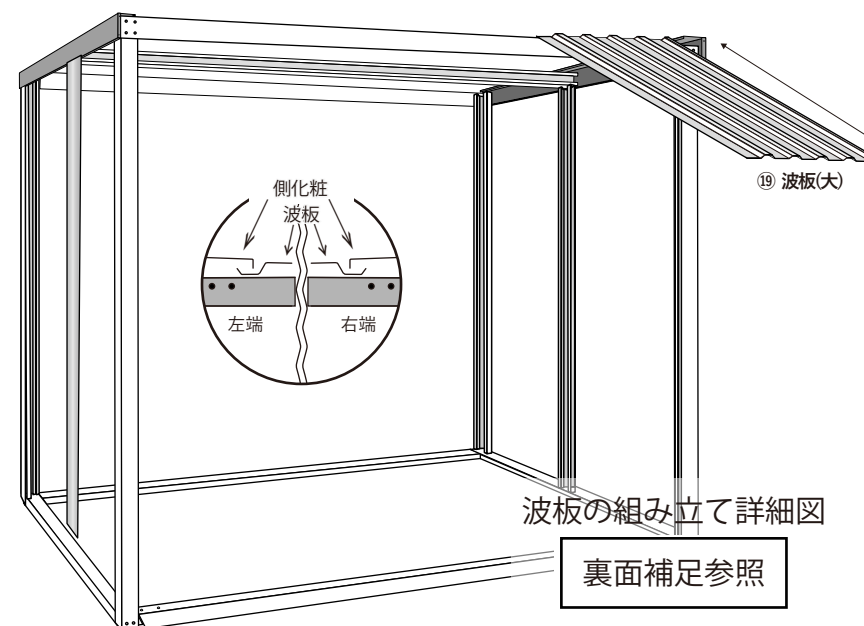


6 ⑫中鴨居(1・2・3)をナットがついている方を下にし、⑧・⑨屋根側板(左・右)の長穴に合わせ(A)で取り付けます。同時に中間柱も取り付けます(別紙参照)。

(小物部品-(A))  × 6



7 ⑲波板屋根パネルを裏面補足の順番で⑥前鴨居と⑧・⑨屋根側板の隙間からスライドさせながらのせてください。



8 ⑥前鴨居の隙間にフランジナットを入れ、手で押さえながら(A)で⑧・⑨側板の前に⑳屋根前カバーを取り付け、⑲波板屋根パネルを⑳屋根前カバーに当たるまで後方から押してください。

(小物部品-(A)・フランジナット)  × 4  × 4



組み立て詳細画像は別紙に記載しております。

9

②屋根後カバーを⑧・⑨側板の後ろ部分に
(A) で取り付けます。

(小物部品-(A)・フレンジナット)  × 4  × 4

10

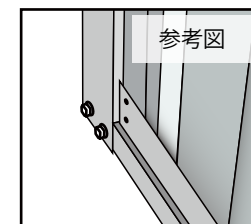
②⑤波板屋根パネル押えを⑧・⑨側板の上から
(B) で取り付けます。 左2ヶ所 右2ヶ所

(小物部品-(B))  × 12

11

参考図のように③土台(左・右)の上に⑮側面胴縁(下)を置き、
⑬縦胴縁を(B) で3ヶ所取り付けして下さい。
背面においても同様に⑰背面胴縁(下)を②土台(後)の上に置き、
⑬縦胴縁を(B) で3ヶ所取り付けして下さい。

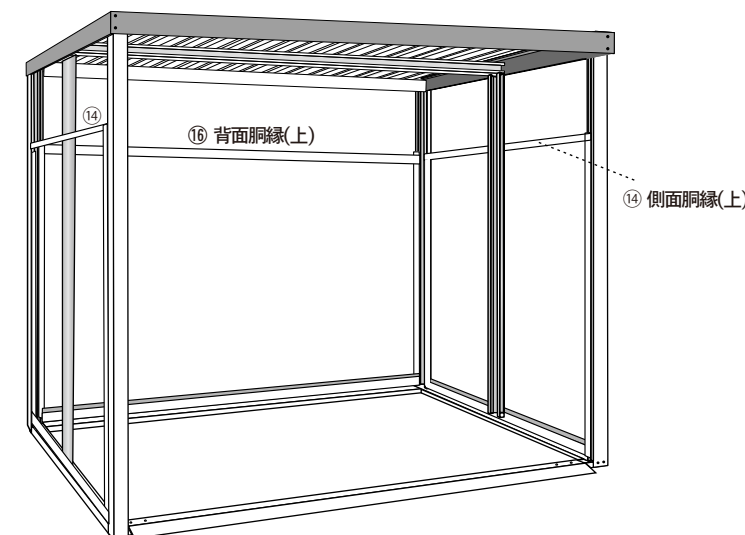
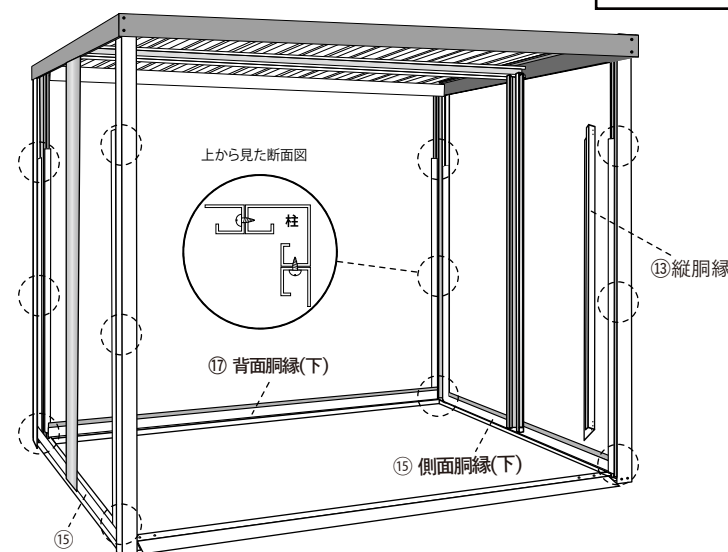
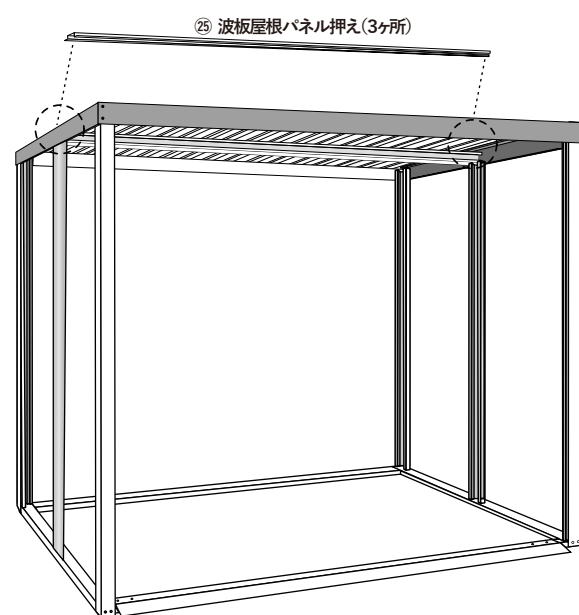
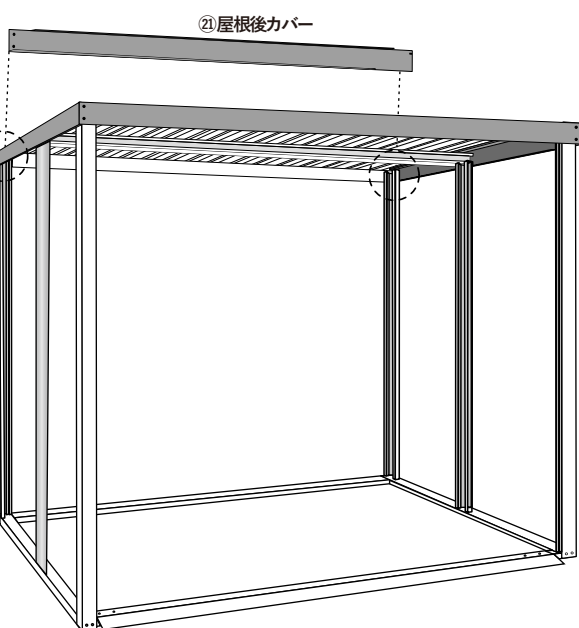
(小物部品-(B))  × 36



12

⑭側面胴縁(上)と⑯背面胴縁(上)を
(B) で取り付けます。

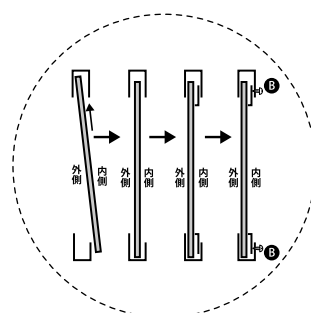
(小物部品-(B))  × 24



13

⑬波板を取り付け、⑳側面パネル押えと㉑背面パネル押えを
入れ、(B)で固定します。(穴はなく、ビスで押して固定する。)

(小物部品-(B))  × 44



左側面を前方向から見た断面図
右側面、背面も同じ要領で行ってください。

14

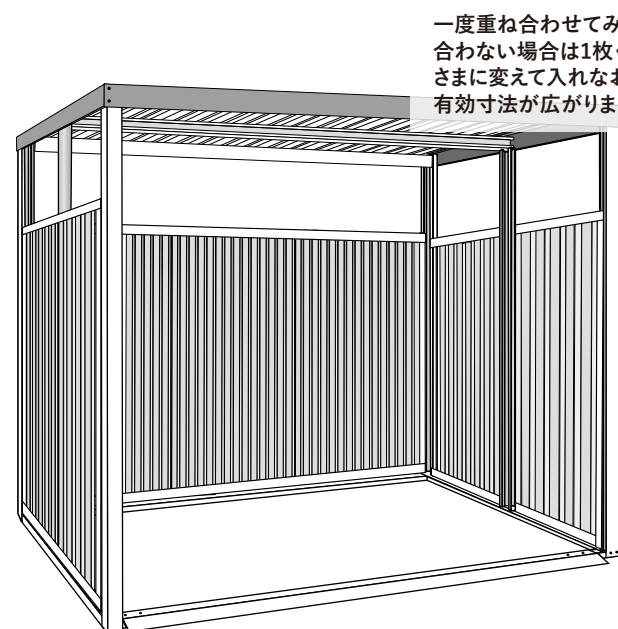
⑩・⑪ 柱コーナー補強を④前柱と⑥前鴨居に取り付け、
⑧・⑨屋根側板にフックを取り付けます。

(小物部品-(B)・ナット)  × 8  × 8

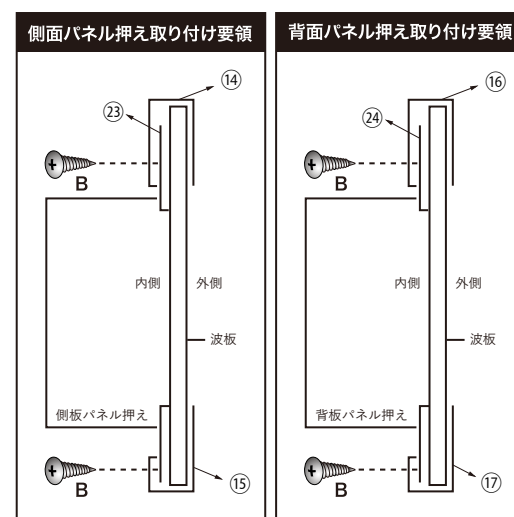
15

筋交を土台①(前)・②(後)・③(左・右)と④前柱(左・右)・
⑤後柱(左・右)の計6ヶ所に(A)で取り付けて完成です。

(小物部品-(A))  × 24  × 6



一度重ね合わせてみて、左右寸法が
合わない場合は1枚・2枚の上下を逆
さまに変えて入れなおしてください。
有効寸法が広がります。



波板の組み立て詳細図

別紙補足参照

